

様々な形状の超々高層建築物の耐風設計に関する研究集会

近年の超高層建築物のさらなる高層化には目を見張るものがありますが、その高層化の一方で、矩形や円形といった整形で様な断面ではない種々の建築物形状を持つ超高層建築物、超々高層建築物の出現があり、形状の多様化も注目されています。不整形な建築物形状は、高層になるほど多い傾向にあり、不整形で独創的な形状の超高層建築物が、都市のランドマーク・アイコンとしての役割を担って増加しています。これらの建築物には、建築意匠的な面白さや美しさだけでなく、風に対する空気力学的な合理性も含まれています。それは、不整形な建築物形状が、風直交方向風力を低減させる点にあり、これらが重要な課題となる超々高層建築物においては、安全性、経済性に大きな影響を与えます。

そこで、種々の形状の超高層建築物、超々高層建築物の耐風設計について、包括的に現状を把握し、今後取り組むべき課題を把握することを目的として、研究集会を開催することといたしました。奮ってご参加いただきたく、ご案内申し上げる次第です。

と き： **2014 年 2 月 3 日 13:30～17:00（予定）**

ところ： **東京工芸大学中野キャンパス・芸術情報館 1 階・メインホール**

東京都中野区本町 2-9-5

東京メトロ丸ノ内線／都営地下鉄大江戸線・中野坂上駅、1 番出口から徒歩 7 分

問合先： 東京工芸大学・風工学研究拠点・建築構造 II 研究室 046-242-9547

江藤美鶴 etoh@arch.t-kougei.ac.jp

＜同日の午前中 9:30～12:30 には、関連して「高層建築物の周辺気流に関する研究集会」を開催致します。こちらへのご参加も、是非お願い致します。＞



様々な形状の超々高層建築物の耐風設計に関する研究集会

プログラム

13:30-13:35	開会挨拶，趣旨説明 大竹和夫 ((株)竹中工務店)
13:35-14:00	種々の形状を持つ超高層建築物の空力特性 田村幸雄 (東京工芸大学)
14:00-14:25	種々の形状を持つ超高層建築物の応答特性 大竹和夫 ((株)竹中工務店)
14:25-14:50	東京タワーの耐風設計・風洞実験の役割 勝村章 ((株)風工学研究所)
14:50-15:15	日立製作所新エレベータ研究塔 G1TOWER の耐風設計 渡辺泰志 (清水建設(株))
10 分休憩	
15:25-15:40	螺旋形態超高層建物 ～モード学園スパイラルタワーズの設計～ 山脇克彦 (日建設計)
15:40-16:05	(仮題) 超高層免震建物の耐風設計，東京スカイツリーの耐風設計 吉江慶祐 (日建設計)
16:05-16:30	あべのハルカスの構造設計 平川恭章 ((株)竹中工務店)
16:30-16:55	Wind-resistant Design of High-rise Buildings in BJTU Qingshang Yang (北京交通大学)
16:55-17:00	閉会挨拶 田村幸雄 (東京工芸大学)